

# 上 真 野 小 学 校

## 1. 地層の観察

(1) 観察する場所

白坂公会堂裏の崖

(2) 崖から離れて地層全体を観察する。

① 地層の出てる崖全体をスケッチする。

② 地層の傾きに注意して地層を書き入れる。

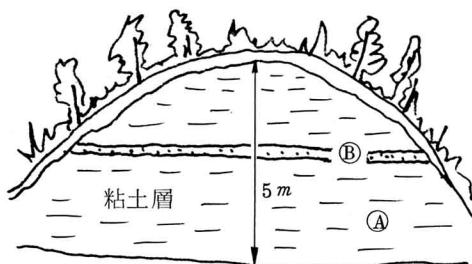
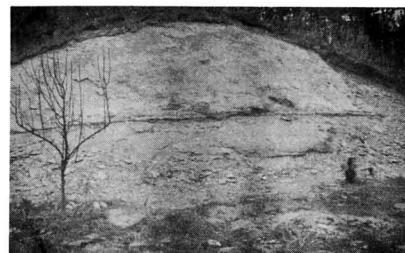
③ この高台はこれらの地層が重なってできていることを理解する。

④ 茶褐色のうすい地層を追いかけることで地層の広がりを理解する。

(3) 地層に近づいて観察する。

Ⓐ層は白っぽい塊状の粘土層で、風化すると、表面がうすくはがれる性質があります。

Ⓑ層は10cmの厚さで茶褐色をした砂層です。この地層をⒶ層の粘土層がはさんでいるので層理が観察できます。



## 2. 川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

車川橋付近(真野川)

(2) 土手の上から川原の様子や水の流れを観察する。

① 土手、川原の様子、水の流れなどをスケッチする。

